平成19年度当初予算案

主要事項説明資料

主要事項説明資料目次

頁	事業名	担 当 室
1	京都ブランド商標強化推進事業費	商工総務室
2	コミュニティビジネス支援事業費	商工総務室
3	中小企業金融対策費	金融・組合室
4	雇用のための企業立地促進特別対策費	金融・組合室
5	伝統と文化のものづくり産業集積等促進特別対策費	金融・組合室
6	地域ビジネスサポート推進事業費	金融・組合室
7	中心市街地活性化総合支援事業費	商業室
8	元気のある商店街づくり支援事業費	商業室 女性政策課 こども未来室
9	がんばる商業者支援事業費	商業室
10	休日等消費生活相談事業費	消費生活室
11	くらしの安心・安全ネットワークづくり事業費	消費生活室
12	試作産業創出事業費	産業支援室
13	健康創出産業振興事業費	産業支援室
14	京都ITバザール推進事業費	産業支援室
15	環境産業等産学公研究開発支援事業費	産業支援室
16	創援隊推進事業費	産業支援室
17	京都デザインインキュベーション展開事業費	産業支援室
18	中小企業研究開発等応援事業費	産業支援室
19	学研都市大学発ベンチャー支援事業費	産業支援室
20	京都映画・映像産業ルネッサンス事業費	産業支援室
21	北部産業技術支援センター・綾部推進事業費	産業支援室
22	丹後ものづくり人材育成推進事業費	産業支援室
23	中小企業知的資産活用推進事業費	産業支援室
24	京都ブランド推進連絡協議会(仮称)推進事業費	産業支援室

主要事項説明資料目次

頁	事 業 名	担 当 室
25	匠の公共事業費	染織・工芸室 産業支援室 観光・コンバンション室 学校教育課
26	京もの工芸品産地等支援事業費	染織・工芸室
27	伝統と文化のものづくり産業振興補助金	染織・工芸室
28	高校生きものチャレンジ事業費	染織・工芸室
29	丹後織物ルネッサンス事業費	染織・工芸室
30	京都イタリア中小企業交流支援事業費	染織・工芸室 環境政策室
31	伝統産業協働バンク創設事業費	染織・工芸室
32	京都経済国際化推進事業費	経済交流 • 貿易室
33	京都舞鶴港貿易振興費	経済交流・貿易室
34	京都産業立地戦略21特別対策事業費補助金	企業立地推進室
35	観光未来づくり事業費	観光・コンヘ・ンション室
36	京都・花灯路推進事業費	観光・コンベンション室
37	丹後広域観光推進事業費	観光・コンベンション室
38	YOKOSO KYOTO プロジェクト事業費	観光・コンベンション室
39	アジア開発銀行年次総会支援事業費	観光・コンベンション室

事業名	京都ブランド商	京都ブランド商標強化推進事業費				
予算額	1,000千円	新規・継続の別	継 続			
	1 趣 旨 「地域団体商標」の登録を支 成・保護・拡大を図るため、府 となって設立した「京都ブラン 援する。	、市、関係機関、	業界団体等が一体			
事業内的象方法等	日 的 (3)登録された商標の保護・活用方法についてのセミナーの開作対象 (4)登録された商標のPR					
	※京都ブランド商標推進協議会(H. 18.5.29設立) 京都府・京都市・京都府中小企業団体中央会・京都府商工会議 所連合会・京都府商工会連合会・地域団体商標の登録団体・弁理 士等により構成(事務局:京都府中小企業団体中央会)					
担当課・係名	商工総務室・企画調整担当	課·係電話番号	075-414-4820			

事 業 名	コミュニティビ	ジネス支援事業	費
予算額	2,000千円	新規・継続の別	新 規
事 (1 趣 旨 「コミュニティビジネスによばジネスの手法を活用合的・ 段	運営費 選関等によっ 要は ででででででででででできません。 でででできません。 ででできまする。 にできまする。 にできまる。 にできる。 にでる。 にできる。 にでを。 にできる。 にでをできる。 にでをできる。 にでをでをできる。 にでをできる。 にできる。 にできる。	解決していく社会起 別を構築する。 協議会(仮称)を設 所工会等との連携によ 及啓発費 の相談に応じ、幅広い
担当課·係名	商工総務室・企画調整担当	課·係電話都	香号 075-414-4820

事業名	中小企業金融対策費			
予算額	54,000,000千円 新規・継続の別 継 続			
	下成19年度中小企業金融対策の概要			
	融資利率 年1.8%〈固定〉			
	融資期間 運転資金5年以内、設備資金7年以内			
担当課・係名	金融・組合室 金融担当 課・係 電話番号 075-414-4822			

事	業	名		雇用のための企業立地促進特別対策費				
予	算	額	3,	000,000千円	新規・継続の別	継続		
			府又は 必要な資	旨 市町村の誘致を受けてR 金を低利・長期固定金R 定・創出と地域経済の活 度概要	川で融資する制度を			
	業内目的象		名 称	雇用のための企業立地(「京都産業立地戦略21特別文 (例:製造業) 用地面積3,000平方だ 上又は地元雇用者数:	策事業費補助金」の家			
	方法等	•	利率	◆1.7%(固定10年間 ◆特に雇用創出効果の高い 定10年間)を適用 (地元雇用者5人又は10) ※11年目以降は、金融板	い企業には、特別金 人以上で府内総雇用者数	なが増加するもの)		
			限度額	原則20億円 (土地、建物、設備等企業	業立地に必要な経費	の90%以内)		
			融資期間	20年以内(3年以内の打	居置可)			
担	当課・信	系名	金融•	組合室 金融担当	課·係 電話番号	075-414-4822		

事	業	名	伝統と文化のものづくり産業集積等促進特別対策費					
予	算	額	3	300,000千円		新規・継続の別	継	続
事 業 内容		容	促進地域	文化のものづくり産業のに立地する企業等に対し制度を実施する。	くり	立地に必要な設 産業集積等促進 を及び同関連業種	備・運転	資金を
		的 取得用地面積 3,000 m²以上 象			1,000㎡以上3,000㎡未満		満	
	方法等		利率	1.7%(特別金利1.2	%)	1.	7 %	
			限度額	20億円(うち運転資金1億事業資金の90%	l	3億円(うち運輸 小企業者85%)」		5円)
			融資期間	設備20年(据置3年)」 運転 7年(据置1年)」		設備15年(提 運転 7年(提	発置 1 年) 発置 1 年)	
				利:特に雇用創出効果の高 製造業の場合)地元雇用者			念雇用者数	増加
担当	当課・信	系名	金融•	組合室 金融担当	課	·係 電話番号	075-414	1-4822

事業名	地域ビジネスサポート推進事業費			
予算額	75,477千円 第	新規・継続の別 継 続		
事(一)	1 趣 旨 中小企業者等に対する創業・の機 で大やののでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	経営革新支援を重点的に行ってきたり機能を継承しつの、地域経済の対応や、地域経済の対応を、地域とを兼ね揃えた地域経済の広域拠点とでを申した支援窓口の設置を支援する。 一の概要 「新に関する講習会等の特別の関係での、は、大変を対した。 「のが、大変を対象を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を		
	丹 後 地 域ビジネスサポートセンタ 舞鶴・綾部地域ビジネスサポートセンタ	ター 京丹後市峰山町商工会 ター 舞鶴商工会議所		
	福 知 山 地 域ビジネスサポートセンタ	ター 福知山商工会議所		
	南 丹 地 域ビジネスサポートセンタ	ター 八木町商工会		
	京都地域ビジネスサポートセンタ	一 京都商工会議所		
	乙 訓 地 域ビジネスサポートセンタ	ター 乙訓地域広域連携拠点(長岡京市)		
	宇 城 久 地 域ビジネスサポートセンタ	ター 久御山町商工会		
	山 城 地 域ビジネスサポートセンタ	ター 山城区域広域連携拠点(京田辺市)		
	相楽地域ビジネスサポートセンタ	ター 相楽区域広域連携拠点(木津町)		
担当課・係名	金融・組合室 組合担当	課·係 電話番号 075-414-4826		

事業名	中心市街地活性化総合支援事業費				
予算額	30,000千円	新規・継続の別	新規(組替)		
事 (対	30,000千円 1 趣	か推進の中で、ま 引む戦略的、モデル 支援事業(20,00 中心市街地として ナス形成への支援 大組織した実行動 、 まずき実施する、	ちなか賑わいづくり い的な事業を支援し、 00千円)[新規] 位置付けられた地域 員会が行う計画策定 率 1/2) 観光集客や都市再開		
方法等 〕	援(補助率 ハード2/5、 (2)中心市街地商業活性化推進 中心市街地活性化法の認知 中心市街地活性化協議会の特別 事業設計・システム開発、対 支援(補助率 9/10) (3)新しい商店街づくり連携プロ市街地の店街地の店街が行過 連携し、中心市街地の広域は 等に対し支援(実施主体:京	生事業 (4,000千円 定を受けた市町村 声を受けた市町村 のました。 大大シトミックス を援事業 (6,000千 数、地域の諸団体 でな商業活性化を	の基本計画に基づき コンセンサス形成、 、広域ソフト事業を 円) 、企業及び住民等と 目指して取組む事業		
担当課·係名	商業室 商業担当	課·係電話番	号 075-414-4836		

府民労働部 保健福祉部 商 工 部

事業名	元気のある商店行	封づくり支援事業 費	表
予算額	53,000千円	新規・継続の別	新規 (組替)
事 (1 趣 地にらい	まなと空、 進とで、 変とで、 変とで、 変とで、 変とで、 変とで、 変とで、 変とで、 変とで、 変とで、 変とで、 変とで、 のので、 ので、	き光を接 (大き)
	地域ぐるみの子育て支援新たな拠点となる、商店街ービスを提供する団体に対	の空き店舗を活用	した子育て支援サ
担当課・係名	商業室 商業担当 女性政策課 企画・推進担当 こども未来室 未来っ子支援担当	課·係 電話番号	075-414-4836 075-414-4291 075-414-4581

事 業 名	がんばる商	業者支援事業費	
予算額	10,000千円	新規・継続の別	新規(組替)
	1 趣 旨 商店街や中心市街地等におけ め、今後の地域商業活性化のシ 新規開業者、第二創業者等を支	ーズとなる意欲的	
	2 事業内容		
	│ │ (1)意欲的商業者グループ支	援事業(8,000千	-円)
事業内容	商店街や小売商業を牽引む、魅力ある店舗づくりの 手となるビジネスプランの 連携イベントの開催を支援	調査・研究、新 策定及び商店街	たな観光商業の担い
大法等	 (2)新規開業者等総合支援事	業 (2,000千円)	
	新規開業や第二創業を仮 活性化を図るため、新規開 に関係する諸情報の提供、 を活用した仮設店舗による (実施主体:財団法人京都	業希望者等に対 説明会・相談会 実践体験の提供	し、空き店舗や開業の開催及び空き店舗
担当課・係名	商業室 商業担当	課·係電話番	ş号 075-414-4836

事業名	休日等消費生活相談事業費
予算額	1,800千円 新規・継続の別 継 続
事 (対 方 内 的 象 等	1 趣 旨
担当課·係名	消費生活室・調査担当 課・係 電話番号 075-414-4868

事業名	くらしの安心・安全ネットワークづくり事業費		
予算額	6,000千円 新規・継続の別 継 続		
	1 趣 旨 広域化、複雑化、悪質化する消費者トラブルへ迅速に対応し、消費者被害の未然防止・早期発見・早期救済を図るため、相談機能の充実、人材育成等の体制整備や消費者への情報提供、NPO法人等各種団体と協働した府民参画による取組みを一層推進し、「地域安心力」を高め、安心・安全な消費生活の実現をめざす。		
事 (対 方 内 的 象 等	2 事業内容 (1)地域ネットワークの拡充(くらしの安心見守り隊活動の強化) 福祉関係団体、消費者団体、事業者団体、行政機関等で構成する「くらしの安心・安全ネットワーク」の拡充を図るとともに、広域振興局を核として、地元の福祉関係団体や消費者団体、学校、警察、自治会、行政機関等による地域の特性に応じた特色あるネットワーク活動を強化 ○くらしの安心推進員活動による不当な広告や表示、悪質な勧誘行為等の情報提供や見守り活動の実施 ○参画団体との協働による高齢者等の被害をなくす「声かけ」運動の展開 ○くらしの安心推進月間における街頭啓発等の実施 (2)人材育成の強化 消費生活サポーターズ研修やくらしの安心推進員養成研修等を通じた人材の育成 (3)相談機能の充実 専門的助言による迅速な問題解決を図るための弁護士相談の実施等		
担当課・係名	消費生活室・調査担当 課·係 電話番号 075-414-4868		

事 業 名	試作産業創出事業費				
予算額	4,000千円	新規・継続の別	継続		
事 ()	4,000千円 1 趣 旨 新京都ブランド産業として「試作商中小企業の試作産業への積極的参加を るとともに、情報発信事業等への支持 国内外に発信する。 2 事業概要 (1)技術展示等支援 ① 広域的なPR・販路開拓のため 東京等で開催される数万人規模 京都試作センター(㈱等の出展を支 ② ターゲットを絞った個別PR・販路 就作グループや京都試作センター・面談による技術力のPRを支援 ・ 京都試作産業推進会議を中心と	産業」の育成を推進する を促進し、中小企業の 愛を行い、「試作のっ の支援 英の大規模技術展への 接 開拓のための支援 専一(㈱等が行う地場合	するため、京都の の技術力向上を図 ペッカ 京都」を の試作グループや		
	高い技術を持った中小企業の振 プ化を推進3 事業主体 財団法人京都産業21		企業連携・グルー		
担当課・係名	産業支援室ものづくり支援チーム	課·係電話番号	075-414-4851		

事 業 名	健康創出産業振興事業費		
予算額	20,300千円 新規・継続の別 継 続		
	1 趣 旨 大学・関連企業の集積等、京都の優位性を生かし、次代の京都産業を牽引する健康創出(ウエルネス)産業を「第2のケータイ産業」として育成する。 2 事業内容		
事業内容	(1)研究開発支援(コンソーシアム)事業 (18,300千円) 京大・府立医大等の関係大学、府、京都市、京都産学公連携機構 で構成する「京都ウエルネス産業コンソーシアム」により、既存中 小企業の健康創出産業分野への進出やウエルネスベンチャーの育成 を支援する。		
目 的 対 象 方法等)	①ウエルネスベンチャー事業化支援事業 府内で新たに場所を確保して研究開発を行う大学発又は大学と 連携した新事業の展開を目指すウエルネスベンチャーがコンソー シアムと共同で行う研究開発を支援する。		
	②ウエルネスベンチャー事業化推進アドバイス事業 ウエルネスベンチャーの研究開発を効果的に支援し、円滑な事 業化を実現するため、高度な技術・ノウハウを有する人材をコン ソーシアムが委嘱し、アドバイスを実施する。		
	(2)ウエルネス産業人材育成事業 (2,000千円) ウエルネス分野への新たな参入や第二創業を目指す中小企業の経 営者等を対象としたセミナー等を(社)京都工業会と実施し、事業化 に必要な幅広い情報を提供する。		
担当課・係名	産業支援室 新産業推進チーム 課・係 電話番号 075-414-4854		

事業名	京都ITバザール推進事業費		
予算額	172,923千円	新規・継続の別	継続
事 (数 方 内 的 象 等)	1 趣 旨 「ケータイ産業」を21世紀の京都で存の京都企業の発展を図るととされ、業の育成も行いながら、学術・を目指すする。 2 事業内容 (1)ケータイ国際フォーラム開催等、	I T 異様 I T M 表 で ま で ま で ま で ま で こ 景主	業の誘致やで生かれる。 やベンチャル構想」の具体化を生か推進 が、業を生をがある。 が、大きなででである。 が、大きなでである。 を生むを変したである。 では、大きなでである。 では、大きなでである。 では、大きなでである。 では、大きなでである。 では、大きなでは、大きなでは、大きなでは、大きなでは、大きなでは、大きなでは、たきないである。 では、たきなが、大きなでは、大きなでは、大きなでは、大きなでは、大きなでは、たらないである。 では、たきなでは、たきないできない。 では、たきないできないできない。 では、たきないできないできない。 では、たきないできないできない。 では、たきないできないできない。 では、たきないできないできない。 では、たきないできない。 では、たきないできないできない。 では、たきないできないできない。 では、たきないできないできない。 では、たきないできないできない。 では、たきないできないできないできないできない。 では、たきないできないできないできない。 では、たきないできないできないできないできないできない。 では、たきないできないできないできないできないできないできない。 では、たきないできないできないできないできない。 では、たきないできないできないできないできないできないできないできないできないできないで
担当課·係名	産業支援室・新産業推進チーム	課·係電話都	番号 075-414-4854

事業名	環境産業等産学公	∵研究開発支援事	業費
予算額	86,000千円	新規・継続の別	新規(組替)
事 ()	1 趣 旨 「京都府中小企業応援条例」に基 への重点的な取組みを促進し、技術 め、地球環境問題への貢献等、展を担 2 事業概要 (1)環境産業等産学公研究開発事業 中小企業が中心となった開発を し、新技術・新製品の研究開発を し、新技術・新製品の研究開発を し、環境関係技術分野 ○ 安療機器・福祉用具関連技術分野 ○ 医療機器・福祉用具関連技術分野 ・ 研究成果を民間企業が幅広く活用 ・ 将来的に府が試行的に業の表 ・ ベンチャー・中小企業のお ・ ベンチャー・東に加えて試作品又は知的財産 補助金額等 対象経費の1/2以内(上限:30,※事業主体:京都産業21 (2)中小企業若手技術者等育成支援 中小企業技術センター等によるの て、補助制度に対応するような研	開発 は まま で は まま で まま で まま で まま で まま で まま で	にして社会に普及するた 繋がる研究開発を支援 した新産業創成を図る。 一円) 次の分野の提案を公募 が社会貢献に繋がるもの の普及が期待できるもの ま繋がるもの × 2 年間)
担当課·係名	産業支援室 産学公連携推進チーム	課·係電話番	番号 075-414-4849

事業名	創援隊推進事業費
予算額	4,000千円 新規・継続の別 継 続
事 (数)	1 趣 旨 ベンチャー企業等の発展の隘路となっている販路開拓を中心として、民間の活力等を活用し、ベンチャー等の発展をサポートするため、大手企業等とのネットワークをもつ個人や販路開拓等にノウハウを有する団体を応援団としてネットワーク化するとともに、総合的な支援として優れた人材の紹介を行い、21世紀の京都経済の発展を担う新たな産業の育成を図る。 ※「創援隊」:ボランティアで販路開拓を中心にベンチャーを支援する応援団 2 事業内容 (1)ネットワーク形成事業(1,000千円) 【趣 旨】 ベンチャー応援団「創援隊」(現在、隊員168名)の充実強化 【内 容】 全体会議の開催・情報交換、HPによる情報提供、パンフレット作成等 (2)出会いの場提供事業(3,000千円) 【趣 旨】 大手企業担当者への紹介など販路開拓支援が可能なメンバーとベンチャー等の出会いの場の提供 【内 容】 ・ベンチャーと応援団の交流会開催による事業計画のプレゼン・意見交換等(京都・東京等延べ8回程度) ・ベンチャー企業への総合的な支援として、専門的ノウハウの提供や経営力等を備えた人材の紹介等
担当課・係名	産業支援室 新産業推進チーム 課・係 電話番号 075-414-4854

事業名	京都デザインインキュベーション展開事業費			
予算額	11, 0	00千円	新規・継続の別	継 続
事 (対 方	1 趣	優かすり 一次との 一次との 一次との 一次にの 一次にの 一次にの 一次にの 一次にの 一の 一の 一の 一の 一の 一の 一の 一の 一の 一	のででは、	図るとともに、伝 伝 開拓を推進する 計計す起業家に対
	**************************************	1) \tag{\tau} \tau \tau \tau \tau \tau \tau \tau \tau		
担当課・係名	産業支援室 産学 	公連携推進チーム	課·係電話番	号 075-414-4849

事業名	中小企業研究開発等応援事業費		
予算額	50,000千円 新規・継続の別 新規(組替)		
	1 趣 旨 「京都府中小企業応援条例」に基づき、知事の認定を受けた新技術の研究開発等に関する事業計画のうち、特に新規性、成長性、経済波及効果等が認められ、他の中小企業のモデルとなる模範的なものについて、その着実な遂行を支援し、チャレンジする府内中小企業の創造的な取組みを強力に促進する。 2 事業概要		
事業内容	対象者 府内の中小企業者で、「京都府中小企業応援条例」 に基づき知事の認定を受けた者		
目的 対象 方法等	対象事業 ・著しい新規性を有する新技術・新製品等の研究 開発に関する事業 ・斬新で優位性があり、事業化の見込みが高いと 考えれるビジネスモデルの構築に関する事業 ・成長性のある研究開発成果の事業化に向けた販 路開拓に関する事業		
	補助金額 上限:10,000千円/1社		
	補 助 率 1/2		
担当課・係名	産業支援室 ものづくり支援チーム 課・係 電話番号 075-414-4851		

事	業	名	学研都市大学発ベンチャー支援事業費			美費
予	算	額	13,60	00千円	新規・継続の別	継続
	業 目 対 方内 的 多 等		連携開発を行う。 連携開発を存っている。 2 事業内の学・費の成成成成の一次開発の成成成成成成成成成成成成成成成成成成成成成成成成成成成成成成成成成成成成	所都市発ヤーを業のである。 市がボンチャーに、 ででででででででいる。 でででででででいる。 ででででできます。 でででできます。 ででできます。 ででできます。 ででできます。 ででできます。 ででできます。 でできます。 でできます。 でできます。 でできます。 でできます。 でできます。 でできます。 でできます。 でできます。 でできます。 でできます。 でできます。 でできます。 でできます。 でできます。 でできます。 でできます。 でできます。 でいた。 で	を創出するため、 接する。 所を確保し、コ う う う う る 経費 / 2 以内かつ地テ	
担当	当課・1	係名	産業支援室 新	産業推進チーム	課·係電話番	号 075-414-4854

事 業 名	京都映画・映像産業ルネッサンス事業費		
予算額	5,500千円 新	規・継続の別	継続
事 ()	1 趣 旨 京都の映画・映像産業の復興と国内 経済の一層の活性化を図るため、エス を府民・観光客に向けて強力に発信し とした京都観光や商店街の振興に結び 2 事業内容 (1)京都映画・映像産業ルネッサン 一京都太秦シネマフェスティバル開 映画資産の集積地「府民への再で能性を探る。 (実施時期 > : 平成19年 秋 (実施場所 > : 東映京都撮影所、	A P P P P P P P P P P P P P P P P P P	##によった。 ##によりの魅力。 が大秦」を が大秦」を が大春」が が大神で がいかがいでいる。 では、 がいかがいでいる。 では、 がいかがいでいる。 では、 でいる。 でい。 でいる。
	<実施時期>:平成19年 秋 <実施場所>:東映京都撮影所・	東映京都太秦映画	i.j
担当課・係名	産業支援室 産学公連携推進チーム	課·係電話番号	075-414-4849

事業名	北部産業技術支援センター・綾部推進事業費				
予算額	13,000千円	新規・継続の別	継続		
事 ()	1 趣 旨 中丹地域を中心とした北部地共同で整備中の「北部産業技術の技術の高度化や産学公連携を 2 事業概要 (1)技術相談 技術の改善や技術情報等を提 (2)機器活用セミルを 3 機器活用セミルを 3 大大の実施 1 大大の東海 1 大大の東 1 大大の東 1 大の東	型域中小企業の活情で表現中小企業の活情である。 で対象に対ける中小企業では、 中小企業では、 中小企業では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	性化を図るため、綾部市と 綾部」において、中小企業 野への展開を支援する。 の様々な技術課題に関する 分析装置等の各種機器類に よる機器操作指導後、機器 健康」や「環境」などの新 開催 るための研究会を実施		
担当課·係名	産業支援室ものづくり支援チーム	課·係電話番	号 075-414-4847		

事業名	丹後ものづくり人材育成推進事業費			
予算額	8,000千円	新規・継続の別	継 続	
事 (対 方 内 的 象 等	1 趣 旨 北部地域の基幹産業である機 「北部産業活性化拠点・京人を き続き、地元ニーズに対応した する。 2 事業概要 (1)就業前技術習得研修 高原、ものづくり技術の学生をり技術の学生をり技術の 新入技術者等の 就業後技術 習得を支援 (3)技術と営業を兼ね備えた人材 企業の営業人材を対象を です が です	を (仮称)」に おする に は で の が が が が が が が が が が が が が が が が が が	事業展開を視野に、引 のための研修等を実施 かっかっかい かっかい かっかい かっかい かっかい かっかい かっかい か	
担当課・係名	産業支援室ものづくり支援チーム	課·係電話番号	075-414-4847	

事業名	中小企業知的資産活用推進事業費		
予算額	10,000 千円 新規・継続の別 新規(組替)		
	1 趣 旨 「京都府中小企業応援条例」に基づき、府内中小企業の知的財産の創造、 保護、活用等に関する戦略的推進体制を整備するとともに、府内中小企業 が自らの強みである知的財産等を積極的に活用し、企業価値や競争力向上 を目指す取り組みを支援する。		
	 2 事業内容 (1)京都府知的財産総合サポートセンターの設置 府知的所有権センター(発明協会京都支部内)を知財活用推進等の核として機能強化 		
事業内容	①特許等の流通・情報に関するアドバイザーの配置 特許流通アドバイザー、特許情報活用支援アドバイザー、特許流通 アシスタントアドバイザーの配置により、府内中小企業を支援		
目 的 対 象 方法等	○企業間や大学・企業間の特許流通(ライセンス契約)を推進○膨大な特許情報の活用アドバイスにより、中小企業の特許戦略構築や特許侵害の回避等を支援		
	②府中小企業技術センター、(財)京都産業21との連携強化 府内中小企業に対し知財支援、技術支援、経営支援を一体的に実施		
	(2) 京都版知的資産経営の推進		
	①知的資産活用モデル企業の顕彰 ②知的資産経営推進プラン(知的資産経営報告書)の作成支援等 ③知的資産の活用を評価する指標や評価システムの検討		
	3 事業主体 (社)発明協会京都支部(京都発明協会)		
担当課・係名	産業支援室 産学公連携推進チーム 課・係 電話番号 075-414-4849		

事業名	京都ブランド推進連絡		 進進事業費
予算額	3,000千円	新規・継続の別	新規
事業目対方法のの象等	1 趣 旨 文化力・環境力・環境力を は 表 で で で で で で で で で で で で で で で で で で	、京都市、京都商 めるための基盤と 立し活動を推進す 団体、大学等の参 展を目指す。	工会議所が情報を共 して「京都ブランド る。
	[京都創造者大賞の概要(案)] ■主 旨 創造性溢れた活動を行い、 ために著しく貢献している信制で顕彰 ■主 催 京都創造者大賞顕彰委員会 京都府、京都市、京都商工会	国人、団体、企業に (京都商工会議所内)	対し、オール京都体
担当課·係名	産業支援室 ものづくり支援チーム	課·係電話番号	075-414-4851

商 工 部 教育委員会

事業名	匠の公	 共 事 業 費	
予算額	114,000千円	新規・継続の別	一部新規
事 ()	1 趣	文文(普) (47,000年) 大きで、 (2,000年)	り振推進 り振進進 う興進す る条、す を産 保 の 対 大 で 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大
担当課・係名	染織・工芸室 染織担当 産業支援室 ものづくり支援チーム 観光・コンベンション室 観光担当 学校教育課 指導第2係	課·係電話番号	075-414-4856 075-414-4837 075-414-4851 075-414-5840

事 業 名	京もの工芸品産地等支援事業費			
予算額	50,000千円	新規・継続の別	継続	
事 (対方 内 的象等	1 趣 旨 京都を代表する工芸品や和装の各産等産地の活性化につながる取組みに対 2 事業内容 〇 西陣産地振興対策事業 西西陣地域を挙ずであるの事業等 〇 京友禅産地振興対策事業 京友友禅産のブランド認知度を高め、を図るための事業等 〇 丹後織物産地振興対策事業 丹後ちりめんのPRや新たな用途業等 〇 室町等繊維流通・ファッション振興事業やブランド力を高めるための事	車織製品を広く普及・ 広く普及させる事業 広く普及させる事業 強拡大、品質向上を図 製業事業 開発、きものレンタバ 事業等	PRする事 学や品質向上	
担当課・係名	染織・工芸室 染織担当	課・係 電話番号 0	75-414-4856	

事 業 名	伝統と文化のものづくり産業振興補助金		
予 算 額	100,000千円 新規・継続の別 継 続		
事 業 目対方法	1 趣 旨 京都府伝統と文化のものづくり産業振興条例に基づき、低利融資制度である「伝統と文化のものづくり産業集積等促進融資制度」と併せた本補助制度を効果的に活用し、伝統と文化のものづくり産業の集積等による振興を図る。 2 制度の概要 ◇京都府伝統と文化のものづくり産業振興補助金		
	用地面積 投下固定資産額又は地元雇用者数 補助限度額		
	3,000㎡以上 1億円以上又は10人以上 2億3,000万円		
	1,000㎡以上 3,000㎡未満 3,300万円以上又は4人以上 7,600万円		
	中小企業:15% 大企業:10%		
	補助率等 地元雇用者 障害者: 50万円 正規雇用者:40万円 その他: 10万円		
	※中小企業とは、中小企業基本法で中小企業に分類されるもの ※京都新光悦村については、小規模区画分譲(300㎡以上)の特例等 を設定		
担当課名	染織・工芸室工芸担当 企業立地推進室課・係 電話番号075-414-4858 075-414-4881		

事 業 名	高校生きものチャレンジ事業費(再掲)			
予算額	9, 000	千円	新規・継続	の別と継続
	 趣旨 将来の日本文化のき きものに親しんでもめるなど、将来のき 事業概要 つきもの入門講座のき 	らうとともに、 ものの需要拡大 実施 知識・実技を学	日本の伝統文化 大につなげる。 学ぶ講座を実施	
事業内容	〇高校独自のきもの教育カリキュラムの推進 諸外国との交流活動や海外修学旅行、クラブ活動等において、き ものを着用し、きものに慣れ親しみ、より身近なものとなるような 取組みを実施			
目的 対象 方法等	【参考】平成18年度実施状況(府立6校、私立5校) 実施高校 きものを活用した主な取組 府立洛東高校 海外学生との交流、お茶会の開催 府立南八幡高校 海外研修、横浜での販売実習と京都PR 府立加悦谷高校 全国高等学校総合文化祭、お茶会の開催			
	府立峰山高校 府立乙訓高校 府立八幡高校 京都光華高校 平安女学院高校 京都文教高校 京都女子高校 華頂女子高校 華頂女子高校	け立乙訓高校海外研修け立八幡高校全国高等学校総合文化祭、茶道体験京都光華高校伝統文化学習発表会ご安女学院高校修学旅行、海外姉妹校との交流事業京都文教高校海外留学、茶道授業京都女子高校お茶会の開催		
担当課・係名	染織・工芸室	e織担当	課・係電話番	号 075-414-4856

事 業 名	丹後織物ルネッサンス事業費		
予算額	10,400千円	新規・継続の別 継 続	
事業目対方的象等	能の洋装用生地の開発等を実施する 必要な情報提供を行う。 〇新商品開発・販路開拓事業	オ・商品の開発を行い、丹後織物 地の新たな発展を目指す。 交織生地や、環境にやさしく高機 るとともに、機業の新商品開発に ともに、自ら新商品の開発が行え は備えたリーダーを育成するた	
担当課·係名	染織・工芸室 染織担当	課・係 電話番号 075-414-4856	

商 工 部 企画環境部

事業名	京都イタリア	———— 中小企業交流支援事業	.費
予算額	7,000千円	新規・継続の別	継 続
事 ()	1 趣 旨 年	印」やの 流 スづ手力 事公マ人 事ツ府拓テ 交交 と 一	たる野葵 アン イと エ ス の b 交 が ア イと エ ス の b 交 が ア イと エ ス の b 交 が ア で で で で で で で で で で で で で で で で で で
担当課·係名	染織・工芸室 工芸担当 環境政策室 企画担当	課·係 電話番号	075-414-4858 075-414-4704

事 業 名	伝統産業協働バンク創設事業費(再掲)		
予算額	2,000千円	新規・継続の別	新 規
事 ()	1 趣 旨 京都の伝統産業の複雑で高度なる「伝統産業協働バンク」の創記 2 事業内容 ① 伝統産業事業者が持つを選挙を受験するが持つを選挙を表して、 (本)	では、 ない	する。 くするため、職人さん 業者連携を進め、共同 変形を進め、 エ 房 アーター エ ア アーター マ ト
担当課·係名	染織・工芸室 工芸担当	課·係 電話番号	075-414-4858

事業名	京都経済国際化推進事業費		
予算額	10,000千円	新規・継続の別	継続
事 (対 方 内 的 象 等	1 趣 旨 京都府への外国企業誘致の低の支援など京都経済の国際化を 2 事業内容 (1) 国際ビジネス開拓事業(3,世界経済の国際経済を対して、 (2) 「京都産業21海外ビシネスを対し、 (2) 「京都産業21海外ビシネスを対し、 (2) 「京都産業21海外ビシネスを対し、 (3) 外国企業のでは、 (50) 「京都のでは、 (3) 外国企業誘致推進事業 (50) 「京都のでは、 (50) 「では、 (50	推進する。 500千円) 「不知的にするを強い。 スチャレンジネット マーカー でである。 スチャレンジネット でのチャー のチャー のチャー のチャー によって のチャー によって	でアジア圏との交流 でアジア圏との交流 でのない。 アンリスを創出する。 アーク」 設置 選 は事際 ビジネスを でででいる。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、
担当課・係名	経済交流・貿易室	課・係電話番号	075 - 414 - 4840

事業名	京都舞鶴港貿易振興費
予算額	15,602千円 新規・継続の別 継 続
事 (対 方	1 趣 旨 京都府北部地域の開発の拠点である京都舞鶴港の貿易振興を図るため、舞鶴港振興会が行う新規航路の開設、既存航路の活性化や貿易貨物の集荷要請、新規荷主の開拓に向けた舞鶴港振興セミナーの開催等のポートセールス活動を支援する。 2 事業内容 「舞鶴港振興会」の主要事業 ① 既存航路の定期化・活性化の推進 ② 新規航路の開設・推進 ③ コンテナ貨物等の集荷活動・ポートセールス(新規荷主開拓に向けた舞鶴港振興セミナーの開催等) ④ 港湾利用型企業の立地誘致活動 ⑤ 貿易関連中小企業の育成・支援 ⑥ 対岸諸国との友好・経済交流の推進 等
担当課·係名	経済交流・貿易室 課・係 電話番号 075-414-4840

事 業 名	京都産業立地戦略21特別対策事業費補助金		
予算額	800,000千円	新規・継続の別	継続
事 ()	1 趣 旨 企業誘致による安定した た産業集積をさらに進める 育成条例(略)」を延長 立地促進 り、 のを推進する。 2 事業内容 ①京都産業立地戦略21特 対象地域 中北部・木津川右岸 製造業、情報	雇用、障害者雇用の ことを目的に「雇用 が放力を事業費補助金 地域 京都市周辺 学研 別対策事業費補助金 地域 京都市周辺 学研 関連産業等 I 窓内 (4億円、8億円 3 h a 以上 (京都市 区で資産額等×10% 別地元雇用者数×単価深 見地元雇用者数×単属用 別地元雇用者数・正規雇用 の道路等の基盤整備事業 を対して、10% のが、10	#置や「雇用のための企業とた本補助制度の効果的なとや地域特性に応じた戦略 京都市 T、ゲノム関連等先端産業 1億円円) (2億円、4億円) は必須) 又は、地元雇用者 (京都市は5%) (京都市は1/2) 3者40万円、その他10万円
担当課・係名	企業立地推進室	課・係電話番	香号 075-414-4848

事業名	観光未来づくり事業費		
予算額	6,000千円	新規・継続の別	継続
事 ()	1 趣 旨 (1) 様々な子で (2) 様々な連動、大学等とのした (2) 下りで (3) テーマを (3) テーマを (3) テーマを (1) 新した (4) が (5) が (5) が (6) が (7)	をおおく大きな <th< th=""><th>観光る企 展開さ、 となか。 はよる。 はよる。 はなか。 はなか。 はなか。 はなか。 はなか。 はなか。 はなか。 はなか</th></th<>	観光る企 展開さ、 となか。 はよる。 はよる。 はなか。 はなか。 はなか。 はなか。 はなか。 はなか。 はなか。 はなか
担当課・係名	観光・コンベンション室 観光担当	課·係電話番号	075-414-4837

事業名	京都・花灯路推進事業費				
予算額	18,000千	カ 新規・	継続の別	継続	
事 (1 趣旨 関散期における京都への観光誘客を図るため、京都の歴史的文化遺産をつなぐルートを風情のある灯りでライトアップし、寺院・神社における夜間拝観等とタイアップしたスケールの大きな夜の時・空間を創出する観光イベントを、地元や府市民、企業等の参加のもと実施する。 2 事業内容 (1) 開催地域・時期 嵯峨・嵐山地域 : 時期 平成19年12月 10日間程度(予定)東山地域 : 時期 平成20年3月 13日間程度(予定) (2) 灯りの催事奨励事業 花灯路用に整備した照明設備を、府内の観光や地域の振興のための様々な催しに貸し出し、灯りの催事を支援する。 3 事業主体 京都・花灯路推進協議会 「京都府、京都市、京都商工会議所、京都仏教会、				
	〈参 考〉				
		17)	(1)	(8)	
	開催期間 平成17年 12月9~	平成18年 3月11~21日	平成18年 12月9~18日	平成19年 3月10~21日	
	日 数 10日間	11日間	10日間	12日間	
	会 場 嵯峨・嵐山	地域 東山地域	嵯峨・嵐山地域	東山地域	
	来場者数 631千/	1,041千人	973千人	_	
担当課・係名	観光・コンベンション室	観光担当 課・係	電話番号(

事業名	丹後広域観光推進事業費		
予算額	27,000千円 新規・継続の別 継 続		
事 ()	1 趣 旨 丹後地域の自然、文化、歴史、温泉等豊かな観光資源を幅広く情報発信 することにより、丹後の知名度を高め、四季型・滞在型観光地としての地 位の確立を目指すとともに、継続的な観光客の誘致を推進し、地域の活性 化と産業の振興を図る。 2 主な事業内容 (1) もてなしの観光地づくり推進事業 季刊観光情報誌「食遊楽里」の発行や丹後観光大使の活動を通じ、住 民や観光事業者等の観光地としての意識の酸成を図るとともに、首都圏 や京阪神において、丹後の魅力を発信する。 (2) 観光情報発信事業 丹後の知名度アップと誘客を図るため、様々な広報媒体への記事掲載 や首都圏、京阪神を中心としたキャンペーンを実施し、タイムリーで効 果的な観光情報の発信を行う。 (3) ツアーコース開拓事業 多様化する観光客のニーズに対応するため、ハイキング、ウォーキング等の健康志向型観光の推進や、ビジット・ジャパン・キャンペーンと 連動した外国人観光客のけ旅行商品造成のための取組みを実施する。 (4) ホスピタリティー・人材育成事業 丹後ふるさと検定を実施し、検定合格者を「丹後口コミ大使」として 活用する。また、地元市町村・観光協会等と協力し、観光案内ボランティアガイドやネイチャーガイドなどの人材育成を図る。 3 実施主体 丹後広域観光キャンペーン協議会 構 成: 京都府、丹後3市2町、民間関係団体等 事務局: 京都府(中丹・丹後広域振興局)、(社)京都府観光連盟		
担当課・係名	観光・コンベンション室 観光担当 課・係 電話番号 075-414-4837		

事業名	YOKOSO KYOTOプロジェクト事業費		
予算額	11,380千円	新規・継続の別	継続
事 (対 方 内 的 象 等	けの観光プロモーション活 を推進し、国際観光の振興 2 事業概要 (1) 外国人観光客誘致促進事 ビジット・ジャパン・動や大阪府・兵庫県と通 う。 (2) 関西府県国際観光振興事	事業 キャンペーンと連携した観光で 連携した3府県共同での中国から 事業[関西広域連携協議会分担会 等して、関西広域連携協議会を事	ト国人観光客誘致 プロモーション活 らの外客誘致を行
担当課・係名	観光・コンベンション室 観	光担当 課·係 電話番号	075-414-4838

事業名	アジア開発銀行年次総会支援事業費		
予算額	100,000千円	新規・継続の別	継続
事 ()	1 趣 旨 本年5月、京都において開催される年次総会」の成功を期するため、開催ともに、国際会議開催にふさわしい 2 会議の概要 開催日時 平成19年5月4日参加人数	選地として同総会の円滑 「京都」の魅力を世界に (金)~7日(月) 「盟する66の国・地域 (金)を後襲の関係者 (本)を (金)を (金)を (金)を (金)を (金)を (金)を (金)を (金	水推進を図ると発信する。
担当課·係名	観光・コンベンション室 観光担当	課·係 電話番号	075-414-4838